聖霊降臨後第6主日特祷(特定11)

たちに好え、あなたが約束されたものを ಕの 者としてください。主イエス・キリストに ょってお願いいたします。**アーメン**





にちようげっこう

目黑区五本木 2-20-1

42

発行日 2025年 7月20日

る。 梅雨が明け、本格的な夏がやってきました。夏休みが待ち遠しい皆さんも多いかもしれませんね。 体にこた える暑さが続きますが、規則正しい生活を続けて元気に楽しい夏を過ごしましょう。お祈りも忘れずにね(^_^)



タは、 になりませんか。 いろいろともてなしのために 忙 しくしていたが、 そばに立って言い 姉妹は私だけにおもてなしをさせていますが、 手伝ってくれるようにおっしゃってください。」 マルタ、 必要なことは一つだけである。 あなたはいろいろなことに気を遣 何ともお思

41 主 は

今にんしゅう さて、 の聖書 一行が旅を続けているうちに、 ル カによる福音書 10 38 イエスはある村に入られた。する 5 42

38

マルタと言う女が、

イエスを家に迎え入れ

た。

39 彼女にはマリアと言

を聞いていた。

う姉妹がいた。マリアは主の足元に座って、その話

聖書からのメッセージ

しつし りん ぶんけん 執事 林 汶慶

マルタという女性がイエスさまを家に招き、お茶を注いだり、食事を用意したりしていた。 サキラヒ 妹 のマリアは座ってイエスさまの話をじっと聞いていた。本来、それぞれが マルタはあまりにも忙 いとイエスさまに頼んだ。しかし、イエスさまはマリアにそれを求めなかった。マリア は自分にとって良いことを選んだから、違うことをさせてはいけないから。

アは一つのことだけに集中していた、それはイエスさまの話を聞き、イエスさまと いっしょ、す。 じゃん たの 一緒に過ごす時間を楽しんでいた。それに対して、マルタはいろいろなことに気を遣うため、 イエスさまと過ごすこともできなかった。

がれたちも忙しい毎日を過ごす中で、イエスさまと一緒に時間を過ごすことも忘れないよ うにしよう。

いほうを選んだ。それを取り上げてはならない。」